

進ちよく指標と主な対策の削減効果



社会像	新計画に掲げる推進方針と具体的施策	進ちよく指標 (例)	削減効果の算定方法 (案)	削減効果 (万トン)	部門	
歩くまち 削減効果 46.2万トン	「既存公共交通」の取組 公共交通利便性向上施策 「まちづくり」の取組 「歩くまち・京都」を支える歩行空間の充実 未来の公共交通の充実 自動車交通の効率化と適正化 歩行者と共存可能な自転車利用環境の整備 「ライフスタイル」の取組 「『歩くまち・京都』憲章」の普及啓発 「スローライフ京都」大作戦 エコカーへの転換 インフラ整備の推進 事業者・販売店を通じた利用促進	市内自動車保有台数	ガソリン車1台あたりの排出量 × 市内自動車保有台数の削減割合	6.6	運輸	
		市内公共交通利用者数	市内公共交通利用者数の増分 × 自動車から公共交通に転換した走行距離 ÷ 国内平均燃費 (保有ベース) × ガソリンの排出係数	3.6		
		自動車燃費【販売ベース】	ガソリン車1台あたりの排出量 × 燃費の改善率 × 販売台数	29.5		
		エコカーの普及台数	(ガソリン車1台あたりの排出量 - エコカー1台あたりの排出量) × エコカーの普及台数	6.5		
		CASBEE京都取得件数【業務用ビル】	CASBEE京都取得建築物における1件あたりの削減効果 × CASBEE京都取得件数	0.3		
		市域産ペレット利用量	市域産ペレット利用量 (= 代替灯油量) × 灯油の排出係数	0.4		
木の文化 削減効果 1.7万トン	地域産木材の活用 建築物の地域産木材利用 間伐材やペレットチップの利用 木材利用者への情報提供 森林の適切な保全 林業の振興 森林整備 森づくりへの市民参加 水と緑と風を活かしたまちづくり 市街地の緑化 ヒートアイランド対策	森林面積(天然生林, 育成林)	単位面積当たりの二酸化炭素吸収量 × 森林面積	0.5	全部門	
		省エネ基準達成建築物数【業務用ビル】	世帯あたりの排出量 × 省エネ基準達成による削減効果 × 省エネ法基準達成建築物数	0.5	業務	
		住宅用太陽光発電設備の発電出力	住宅用太陽光発電設備の発電出力 × 電気の使用に伴う排出係数	2.3	家庭	
		太陽光発電設備の発電出力	太陽光発電設備の発電出力 × 電気の使用に伴う排出係数	14.8	産業業務	
		再生可能エネルギー設備の導入量	設備導入による消費エネルギー削減量 × 電気や燃料の使用に伴う排出係数	0.1	全部	
		高効率家電製品の普及台数	高効率家電製品 (高効率冷蔵庫など) 1台あたりの削減効果 × 高効率機器の普及台数	8.1	家庭	
エネルギー 削減効果 17.2万トン	再生可能エネルギーの利用拡大 事業活動における活用 市民生活における活用 公共部門における活用 地域におけるエネルギーマネジメント スマートコミュニティの構築	新規エコドライバーズ宣言者数	ガソリン車1台あたりの排出量 × エコドライブによる削減割合 × 新規エコドライバーズ宣言者数	5.9	運輸	
		エコ学区における削減量	エコ学区における消費エネルギー削減量 × 電気や燃料の使用に伴う排出係数	0.1	全部	
		長期優良住宅認定件数【戸建住宅】	世帯あたりの排出係数 × 省エネ基準達成による削減効果 × 長期優良住宅認定件数	0.7	家庭	
		CASBEE京都取得件数【集合住宅】	CASBEE京都取得建築物における1件あたりの削減効果 × CASBEE京都取得件数	0.1		
		省エネ基準達成建築物数【集合住宅】	世帯あたりの排出量 × 省エネ基準達成による削減効果 × 省エネ法基準達成建築物数	0.4		
		特定事業者制度報告書における総排出量	基準年排出量 - 当該年排出量	15.4		
ライフスタイル 削減効果 15.1万トン	エコ生活の普及促進 エコを楽しく格好良く エコで健康に エコを学ぶ コミュニティにおけるエコ活動の推進 地域ぐるみのエコ活動 環境に配慮した住宅の普及促進 住宅の省エネ 「見える化」の推進	高効率給湯機器の普及台数	高効率給湯機器の削減効果 × 高効率機器の普及台数	4.6	家庭業務	
		クレジット化された削減量	※「DO YOU KYOTO?」クレジットとして認証を受けた削減量	1.0	全部	
		ごみの市受入量, 焼却量 廃プラスチックの市施設での焼却量	廃プラスチックの市施設での焼却量 × 廃プラの焼却に伴う排出係数	8.2	廃棄物	
		環境産品の振興・育成	産学公連携による環境技術の開発 事業拡大支援			
		企業における省エネの推進	中小事業者における省エネ 大規模事業者における省エネ			
		環境価値の創出循環	創出の仕組みづくり 環境価値の需要拡大			
経済活動 削減効果 20.9万トン	環境産品の振興・育成 産学公連携による環境技術の開発 事業拡大支援 企業における省エネの推進 中小事業者における省エネ 大規模事業者における省エネ 環境価値の創出循環 創出の仕組みづくり 環境価値の需要拡大	ごみの市受入量, 焼却量 廃プラスチックの市施設での焼却量	廃プラスチックの市施設での焼却量 × 廃プラの焼却に伴う排出係数	8.2	廃棄物	
		高効率給湯機器の普及台数	高効率給湯機器の削減効果 × 高効率機器の普及台数	4.6	家庭業務	
		クレジット化された削減量	※「DO YOU KYOTO?」クレジットとして認証を受けた削減量	1.0	全部	
ごみ 削減効果 8.2万トン	そもそもごみを出さない すぐにごみになるものを「買わない・つくらない」 事業所などから出るごみを減らす 分かりやすい情報提供と環境学習機会の拡大 ごみは資源, 可能な限りリサイクル 徹底した分別によるリサイクルの推進 地域力を活かした地域密着型の取組の推進 「学生のまち・観光のまち」ならではの取組の推進 ごみは安全に処理して最大限活用 ごみからのエネルギー回収の最大化 環境負荷を低減するごみの適正処理	ごみの市受入量, 焼却量 廃プラスチックの市施設での焼却量	廃プラスチックの市施設での焼却量 × 廃プラの焼却に伴う排出係数	8.2	廃棄物	
		高効率給湯機器の普及台数	高効率給湯機器の削減効果 × 高効率機器の普及台数	4.6	家庭業務	
		クレジット化された削減量	※「DO YOU KYOTO?」クレジットとして認証を受けた削減量	1.0	全部	
合計				109.3		